

教育研修講演のお知らせ

日本整形外科学会教育研修単位

次頁以降の講演は、日本整形外科学会教育研修単位が認められております。(各1単位)

※現地受講の場合は、取得可能単位数の上限はありません。

※オンデマンド配信でも取得可能です。詳しくはホームページをご確認ください。

※10月22日(土)、教育研修講演5(9:40~10:40)・特別講演2(10:50~11:50)は重複して取得できません。いずれかの単位のみとなりますのでご注意ください。

申込方法

1. 教育研修講演受付にて本誌巻頭の綴じ込みの「日本整形外科学会教育研修講演受講申込書」に必要事項をご記入の上、日整会IC会員カードと受講料(1セッション:1,000円)を添えてお申し込みください。
※日整会IC会員カードをお忘れの方は、教育研修講演受付にてお申し出ください。
2. 講演開始10分前から開始後10分までに、IC会員カードを講演会場入口のカードリーダーにかざして出席登録を行ってください。10分を過ぎた場合や手続きが完了していない場合、途中退場された場合は、単位取得はできません。
3. 学会(オンデマンド配信含む)終了から10日程度で、日整会ホームページの取得単位確認画面の単位振替システムでご自身の取得状況を確認できます。
4. 研修手帳をお持ちの方も、IC会員カードで出席確認を行うため、日整会ホームページの会員専用ページの単位取得履歴に記録が残ります。このため、受講証明印を受ける必要はありません。該当する必須分野のページに必要事項を記入し、受講証明印の欄に「会員カード」または「HP参照」と記入してください。更新時には、ホームページ上の取得履歴と照合いたします。

ご注意

1. 会場には講演開始後10分までに入場してください。10分後に入場されても受講単位は認められません。また途中退場される場合も受講単位は認められません。
2. 受講料は講演中止などの理由以外では払い戻しいたしません。また受講取り消し・変更の手続きや領収書の再発行はいたしません。
3. 教育研修講演のみを受講される方も学会参加登録が必要です。
4. 2015年(平成27年)1月1日より、日本整形外科学会教育研修講演における単位取得が完全デジタル化されております。教育研修講演の単位取得にあたっては、IC会員カードが必要になりますので、必ずご持参ください。カードがお手元にない方は日本整形外科学会事務局(03-3816-3671)までお問い合わせください。
5. 本会は現金決済のみとなります。クレジット機能はご使用いただけませんので、ご了承ください。
6. 単位の必須分野番号を受講当日に選択することはできません。後日、日本整形外科学会会員専用ページ内の「単位振替システム」を利用して、ご自身でご希望の必須分野番号への振り替えをお願いいたします。

日本整形外科学会教育研修単位一覧

文化講演

No.	演題名	講師	会場	日時		取得単位	日整会 認定番号 22-1055
2	バスケットで日本を元気にするために：個のサポート、チームサポートそしてバスケット界のサポート	佐藤 晃一	1	22日	13:10～14:10	2, 13, S	019

特別講演

No.	演題名	講師	会場	日時		取得単位	日整会 認定番号 22-1055
1	腰痛をどう考えるか	紺野 慎一	1	21日	13:50～14:50	7, 8, SS	008
2 ※1	ヒトの腰痛の生物学的考察	遠藤 秀紀		22日	10:50～11:50	1, 7, SS	013

教育研修講演

No.	演題名	講師	会場	日時		取得単位	日整会 認定番号 22-1055
1	ガイドラインから考える次世代の腰部脊柱管狭窄症の診断と「治療」	川上 守	1	21日	10:40～11:40	7, 13, SS	002
2	腰椎椎間板ヘルニア診療ガイドライン改定第3版から考える次世代の診断と治療	波呂 浩孝			16:40～17:40	7, 8	009
3	整形外科・脊椎疾患の基礎研究から臨床応用への創意工夫	石井 賢	2	22日	9:00～10:00	1, 7, SS	001
4	脊髄由来の障害と疼痛に対するリハビリテーション治療	田島 文博	1		8:30～9:30	7, 13, Re	011
5 ※1	脊柱変形の痛み—その病態把握と治療戦略—	宇野 耕吉			9:40～10:40	7, 8, SS	012
7	ガイドラインから考える次世代の慢性腰痛に対する包括的診療	白土 修	1	22日	15:30～16:30	7, 13	021

ランチョンセミナー

No.	演題名	講師	会場	日時		取得単位	日整会 認定番号 22-1055
1	腰痛に対する新しい治療 エイト (ait) の基礎研究と集学的治療/腰痛姿勢を科学する	三木 健司 吉原 潔	1	21日	12:10～13:10	1, 7, SS	003
2	腰痛に対するMIST戦略	富田 卓	2			7, 8, SS	006
3	慢性腰痛に対する集学的アプローチの意義	矢吹 省司	3			7, 13	007
4	腰痛治療におけるモーターコントロール理論と運動療法のup to date/中高齢者の慢性腰痛・ロコモに対する体幹筋へのアプローチ	金岡 恒治 加藤 仁志	4			7, 13, SS	004
5	加齢に伴う脊柱後弯変形の病態と治療上の問題	宮腰 尚久	5			4, 7, SS	005

No.	演題名	講師	会場	日時		取得単位	日整会 認定番号 22-1055
6	俺のPLIF -骨癒合率100%への挑戦とこだわり-	青野 博之	1	22日	12:00~13:00	7, SS	018
7	診療科連携と低侵襲治療が切り開く新しい疼痛治療戦略	片柳 順也	2			7, 13	015
8	成人脊柱変形手術における術前骨粗鬆症評価と合併症予防対策	圓尾 圭史	3			4, 7, SS	017
9	難治性脊椎脊髄疾患の治療と疼痛の疫学研究~神経障害性疼痛を中心に~	今釜 史郎	4			1, 8, SS	016
10	次世代に向けて腰痛診療を考える —モバイルアプリの実際—/ 次世代に向けて腰痛診療を考える —RWD (リアルワールドデータ) の実際: アセトアミノフェンの腎機能への影響—	松平 浩 徳増 裕宣	5			1, 7, SS	014

イブニングセミナー

No.	演題名	講師	会場	日時		取得単位	日整会 認定番号 22-1055
1	骨粗鬆症性椎体骨折に対する手術治療とPenetrated Screwの有効性	吉井 俊貴	2	21日	18:10~19:10	4, 7, SS	010

※1 10月22日(土)、教育研修講演5(9:40~10:40)・特別講演2(10:50~11:50)は重複して取得できません。
いずれかの単位のみとなりますのでご注意ください。

<日本整形外科学会専門医資格継続必須分野番号>

(S) スポーツ単位

(R) リウマチ単位

(SS) 脊椎脊髄病単位

(Re) 運動器リハビリテーション単位

[1] 整形外科基礎科学

[2] 外傷性疾患 (スポーツ障害を含む)

[3] 小児整形外科疾患 (先天異常, 骨系統疾患を含む, ただし外傷を除く)

[4] 代謝性骨疾患 (骨粗鬆症を含む)

[5] 骨・軟部腫瘍

[6] リウマチ性疾患, 感染症

[7] 脊椎・脊髄疾患

[8] 神経・筋疾患 (末梢神経麻痺を含む)

[9] 肩甲帯・肩・肘関節疾患

[10] 手関節・手疾患 (外傷を含む)

[11] 骨盤・股関節疾患

[12] 膝・足関節・足疾患

[13] リハビリテーション (理学療法, 義肢装具を含む)

[14-1] 医療安全

[14-2] 感染対策

[14-3] 医療倫理

[14-4] その他の共通講習

医療制度と法律, 地域医療, 医療福祉制度, 医療経済 (保険医療), 臨床研究・臨床試験, 災害医療, 両立支援.

[14-5] 1~13ならびに14-1~14-4に当てはまらないもの